

「放射能何でも相談会」が開かれています

宿泊体験館きこりで、「放射能何でも相談会」が開かれています。月に3回、放射線防護・農業・食品など、回ごとにさまざまな分野の専門家が来館。お茶飲み話をするような距離感で、村の皆さんの日頃の疑問に答えます。1月は、19日、20日、30日に、午後1時15分から開催される予定。予約は不要です。詳しくは全戸配布のチラシをご覧ください。お問い合わせは健康福祉課健康係(☎0244-42-1637)まで。



▲この日は農学博士の二瓶直登先生(左から2人目)による相談会。山菜・キノコのこと、炭焼きのことなどが次々と話題に

復興へいっそうの連携と協力を 内堀県知事の来村

内堀雅雄福島県知事が来村して、交流センター「ふれ愛館」、飯館中学校本校などを視察。村役場では、菅野村長、門馬副村長、中井田教育長と懇談し、現状と今後の課題について意見を交わしました。懇談で、菅野村長は、これまでの県の支援に改めて感謝を表し、村民の住宅確保の重要性や、村の進める教育構想などを説明。内堀知事は、「確実な前進を感じた」と視察を振り返り、また、村の政策に理解を示して、連携を約束しました。



村役場本庁の会議室で懇談する
内堀知事(右)と菅野村長▶

ひと月のできごとを
振り返ってお知らせします

12/7 大倉で大型のイノシシを捕獲



▲「大きくて驚いた」と高野さん。この場所で捕獲したのは初めてだそうです

高野秀春さん(大倉)が自宅近くにしかけていた箱ワナに、大型のイノシシがかかりました。高野さんも所属する「飯館村有害鳥獣捕獲隊(阿部定宣隊長/宮内)」が、今年度、6月下旬から捕獲したイノシシの頭数は、これで339頭になりました。このような捕獲活動にも関わらず、有害鳥獣の被害は続いています。そのため村では、捕獲の他にも、試験栽培の農地で電気柵や監視カメラを活用するなどして、営農再開に向けた鳥獣被害対策に力を入れています。

安倍総理が「いいたていちごランド」を訪問

復興状況を視察するため来県した安倍晋三内閣総理大臣が、内堀雅雄福島県知事らと「いいたていちごランド」を訪れ、同社代表の佐藤博さん・洋子さん夫妻(二枚橋・須萱)、菅野幸藏さん(前田・八和木)から話を聞きました。佐藤さんらは、栽培施設や選果室に総理を案内し、品質の良いイチゴが生産できていること、依然として販路確保に課題があることなどを説明。「来年は施設全面での栽培を開始したい」と意欲も示しました。安倍総理は、菅野村長からも村の現状を聞き、「避難指示解除に向けて、国としても、しっかりとやっていく」と復興への前進を誓っていました。



村が開発に関わるイチゴのフレーバードティー(紅茶)について聞く
安倍総理(右から4人目)。左隣が佐藤さん夫妻と菅野さん▲

12月の村の動きと主なできごと

- 1日・民生児童委員委嘱状交付式(飯館村役場本庁)
- 2日・渋谷公園通り商店街「までいライブ」石碑除幕式(東京都渋谷区)
- 5日・読書感想画コンクール表彰式(草野・飯樋・白石小学校)
- 7日・飯館中学校の博報賞・文部科学大臣賞受賞祝賀会(福島グリーンパレス)
- 9日・仮設住宅・公的宿舎管理人会議(飯野支所)
- 第9回学校運営協議会(飯野支所)
- 9~16日・12月議会定例会(村役場本庁議場)
- 13日・復興公営住宅「上町団地」鍵引渡し式(南相馬市原町区)
- 14日・第1回までいな絆実行委員会(飯野支所)
- 15日・「花まる学習会」代表・高濱正伸氏による教育講演会(飯館中学校)
- 19日・ゲートキーパー養成講座(飯野支所)
- 20日・読書メッセ「ジコンテスト表彰式(相馬農業高校飯館校)
- 21日・第4回行政区長会(飯館村役場本庁)
- 22日・飯館村までいな心の復興事業説明会
(地域活性化センター「いちばん館」)
- 第12回農業委員会定例会(村役場本庁議場)
- 読書メッセ「ジコンテスト表彰式(飯館中学校)
- 23日・「ふくしま大交流フェア」出展(東京国際フォーラム)
- 24日・相馬農業高校飯館校演劇部
第49回 東北地区高等学校演劇発表会出場(いわきアリオス)
- 26日・定例教育委員会(村役場本庁)
- 第2回自治組織連絡協議会(飯野支所)
- 27~29日・信州まつもと子どもキャンプ(長野県松本市)

1/15 特別ゲストは
コロッケさん

いいたて村民
ふれあい集会
(福島市・パルセいいざか)

1/8 新しい年の活動を
スタート

飯館村消防団出初式
(飯館中学校仮設体育館)

1/8 村の交流センターで開催!

平成29年飯館村成人式
(交流センター「ふれ愛館」)



都合で変更となる
場合もあります